

カバーを開けて設定します。

詳しくはウォシュレット用取扱説明書14~42ページをご覧ください。

うっかり流し忘れもこれで安心! オート便器洗浄機能

便器から離れると、自動で便器内を洗浄します。

さむい冬もあったか快適! 室内暖房機能 (F4Bのみ)

- 温風で足元からトイレ室内をあたためます。
- 室温が5℃以下になると自動で暖房を始めます。
- 一度設定すると毎日その時間にトイレ室内をあたためます。(室内暖房時間は3・6・9時間に設定可能)

たとえば... 午前5時から8時まで(3時間)室内暖房をする場合

- 1 室内暖房時間「3H」を選ぶ
- 2 開始時刻を「AM5:00」に設定する

完了 開始時刻になるとタイマー室内暖房開始

使いこなす術

もっと快適! もっと節約!

カンタン設定でしっかり節約!

おまかせ節電

トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

スーパーおまかせ節電

おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座ヒータを切って節電します。

- 1 スイッチを押すとおまかせ節電設定完了
- 2 もう一度スイッチを押すとスーパーおまかせ節電設定完了

タイマー節電

一度設定をすると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。(節電時間は3・6・9時間に設定可能)

たとえば... 午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

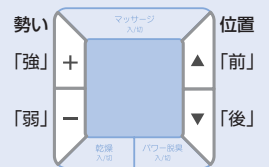
- 1 節電時間「6H」を選ぶ
- 2 開始時刻を「AM1:00」に設定する

完了 開始時刻になるとタイマー節電開始

愛情点検		ときどきウォシュレットの点検をしましょう!	
	こんな症状はありませんか?	<ul style="list-style-type: none"> コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。 電源プラグやコードおよび、本体などが異常にあついている。 本体から異常な音やにおいがする。 本体から水漏れしている。 	<p>このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)にご相談ください。</p> <p>※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。</p> <p>TEL ☎0120-1010-05・FAX ☎0120-1010-02</p>

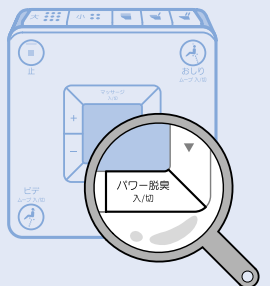
こんな機能もあります

おしり洗浄などの勢いや位置を変えたい!



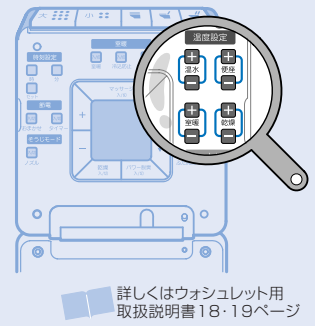
さらににおいをとりたい!

吸い込む力をアップさせてにおいをとります。



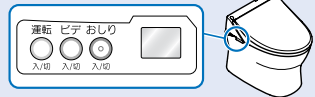
温度設定を変えたい!

カバーを開けて操作します。「温水」「便座」「乾燥」「室内暖房」(F4Bのみ)の温度を変更できます。



リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部をご使用ください。



詳しくはウォシュレット用取扱説明書16~42ページをご覧ください。

近づく

便器に近づくと、便座・便ふたが自動的に開きます。

- 便座・便ふたをリモコンで開閉することもできます。
- 便座と便ふたが開きます。
- 便ふたは開き、便座は閉まります。
- 便座と便ふたが開きます。

おしりをあらう

- おしりを洗います。
- ソフトな水流でおしりを洗います。
- 洗浄が止まります。
- 女性のビデとして使えます。

おしり洗浄などをもっと快適に!

- 「おしり」「やわらか」「ビデ」スイッチはもう一度同じスイッチを押すとムーブ洗浄になります。
- ノズルが前後に動きながら洗浄します。
- 水勢の強弱をつけてマッサージ洗浄します。

おしりをかわかす

温風を当て、さらりとさせます。

便座から立ち上がる

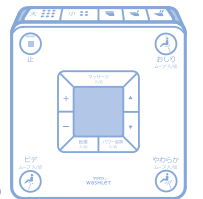
約5秒後に自動で便器洗浄します。

- 便器の水をリモコンで流すこともできます。

TOTO

ウォシュレット。アプリコットF3B・F4B

washLÉT® apricot



(図はF4B)

基本のつかいかた

コレだけは知っておきたい!

●このシートは、同梱のフックで壁に掛けることができます。
◆「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。



取りはずせるからすみずみまでキレイ!

詳しくはウォシュレット用取扱説明書46・47ページ

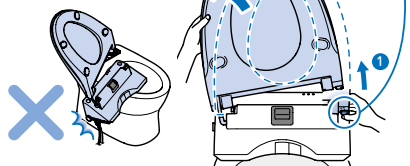
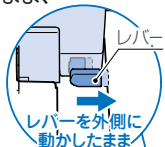
便座と便ふた

- 必ず両手で取りはずし・取り付けしてください。
- 斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

取りはずしかた

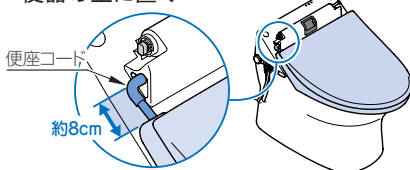
- 1 便座・便ふたを図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす

※便座コードの長さは約8cmです。
無理に引っ張ったりしないでください。
(断線の原因になります。)



- 取りはずした便座・便ふたは傷がつかないように置いてください。
- 便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。(床や便器内に落とし、故障の原因になります。)

- 2 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く



※便座コードの長さは約8cmです。
無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)

- 3 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

取り付けかた

- 1 便座ピンが縦向きになっていることを確認する

※縦向きになっていないときはベンチなどで回して縦向きにしてください。

縦向きで奥まで差し込まれていることを確認



- 2 便座・便ふたを図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける

●レバーの位置が内側に戻ります。



※便座コードがねじれたまま取り付けしないでください。

- 3 レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

●内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

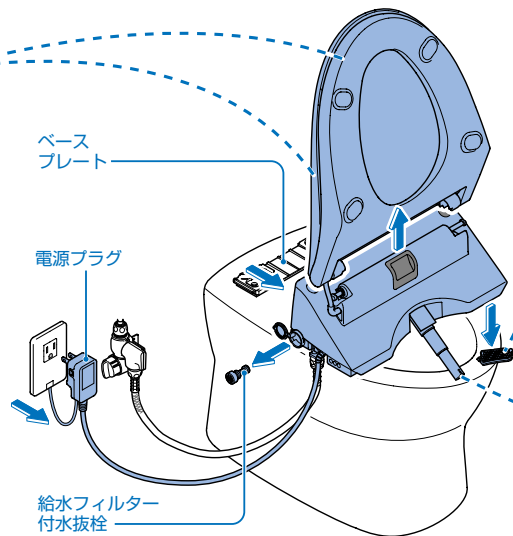


お手入れの前に

- お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。
- ※電源プラグはキャビネット内にあります。詳しくは「大便器キャビネット部」の取扱説明書をご覧ください。
- お手入れ後は電源プラグを差し込んでください。

お手入れ方法

- 各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れすることができます。
- 便座・便ふた・ノズルは、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふいてください。
- フィルターに付着したほこりやゴミは、歯ブラシなどで取ってください。

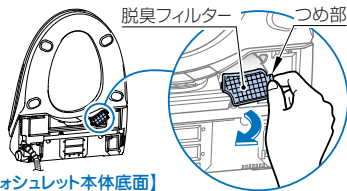


においが気になったらお手入れを!

詳しくはウォシュレット用取扱説明書49ページ

脱臭フィルター

- 1 ウォシュレット本体を取りはずす
- 2 脱臭フィルターをつめ部を押して、手前に引く
- 3 脱臭フィルターを掃除する
- 4 フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける
- 5 ウォシュレット本体を取り付ける

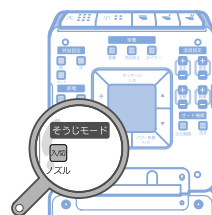


【ウォシュレット本体底面】

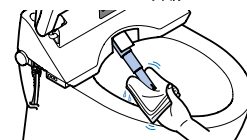
そうじモードスイッチでラクラクお手入れ

ノズル

詳しくはウォシュレット用取扱説明書50ページ



を押しすとノズルが出てきます。
戻すときは、もう一度を押しします。



洗浄の水勢が弱くなったと感じたらお手入れを!

給水フィルター付水抜栓

詳しくはウォシュレット用取扱説明書51ページ

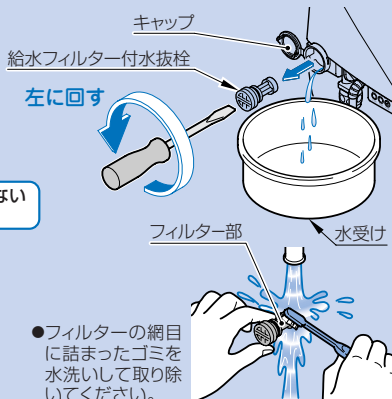
- 1 止水栓を閉めて給水を止める

●止水栓はキャビネット内にあります。詳しくは「レストパル大便器キャビネット部」の取扱説明書をご覧ください。

▲注意 止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない
●水が噴き出します。

- 2 キャップを⊖ドライバーで開ける
- 3 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす
- 4 取り付けは逆の手順で行う

▲注意 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
●確実に締めないで水漏れの原因になります。



●フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。

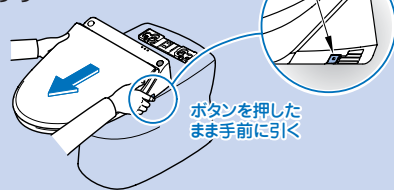
ウォシュレット本体を取りはずすことができます。

ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

詳しくはウォシュレット用取扱説明書48ページ

- 1 本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引いて取りはずす

本体取りはずしボタン



ボタンを押したまま手前に引く

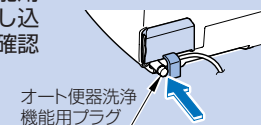
- 2 掃除をする

- 3 ウォシュレット本体とベースプレートそれぞれの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む



- 4 オート便器洗浄機能用プラグが奥まで差し込まれていることを確認する

●右図の矢印の方向に押し込んでください。



オート便器洗浄機能用プラグ

お手入れのポイント

すみずみまでキレイにしたい!